

## コロナの時代に何を感じた？ 9年後の自分へ、子どもたちが手紙 豊仁地域で「コロナタイムカプセル」



3月14日の日曜日、豊仁小学校の南門近くの芝生に、プラスチック製食品保存容器を片手にたくさん子どもたちが集まりました。容器の中に入っているのは子どもたちが9年後、2030年の自分に向けて書いた手紙。豊仁地域の青少年指導員の皆さんが手作りで用意した「コロナタイムカプセル」です。



この下にタイムカプセルの鍵が埋められています

昨年の春先から広がった新型コロナウイルスの影響で、毎年実施してきた田植えや餅つき、クリスマス会など多くの地域行事が中止を余儀なくされました。それでも、何か子どもたちの思い出に残ることをしたい、と

大きなコンテナに「タイムカプセル」を入れました

にできない子どももたくさんいると思います。将来の自分へ今の気持ちを書くことで、心の整理ができ、成長の糧になればいいと思います」と話しました。

参加者は希望した児童と地域の子も約300人。それぞれの「タイムカプセル」を大きなコンテナに納めて鍵をかけ、校内に保管します。その鍵は南門のそばに埋められ、石板が乗せられました。9年後、みんなで集まって振り返る日が楽しみですね。



「コロナタイムカプセル」に取り組んだ豊仁地域の皆さん

青少年指導員で話し合い、この企画が生まれました。

企画を提案し、中心になって進めてきたメンバーの1人、向出恵里さんは「マスク・うがい・手洗いと常に注意を払い、学校が始まってもスポーツや友達との遊びなどにも制限を受けながら、本当に子どもたちは頑張っています。ストレスを抱えても、言葉

## 今こそ、北区の名所を知ろう！ ～冊子&スマホで～

新しい北区の歴史ガイドブック『北区名所八十八景』とデジタルマップができました。時代のスターゆかりの寺社や石碑から世界的に有名な建築まで、北区には歴史ドラマあふれる名所が点在しています。

名所の解説を読み、音声ガイドを聞いて、まちを知る楽しさを実感してみませんか。冊子は区役所4階などで無料配布中です。



北区名所八十八景HP▶



問 政策推進課 ☎06-6313-9743 FAX06-6362-3821

## 地域の身近な相談相手「民生委員・児童委員」

5月12日  
民生委員  
児童委員  
の日

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱を受けて、地域福祉活動などに取り組むボランティア。地域の身近な相談相手です。児童委員を兼ね、主任児童委員は児童福祉を専門的に担当します。全国で約23万人、北区では165人の民生委員・児童委員が地域の皆さんを見守っています。

5月12日は全国民生委員児童委員連合会(全民児連)が定めた「民生委員・児童委員の日」。制度や活動についての詳細は、全民児連のホームページをご覧ください。

お住まいの地域の民生委員・児童委員の連絡先は、北区民生委員児童委員協議会(区役所福祉課内・3階30番窓口)にお問い合わせください。

地域の皆さんの様々なご相談を、必要な支援へおつながります。法に基づいた守秘義務があり、相談内容の秘密は守られます。安心して相談してください。

主任児童委員は子どもたちの相談や支援に関わり、必要に応じて関係機関につなぐパイプ役です。学校等に出向き、子どもたちが笑顔で安心して暮らせるように努めています。

全国民生委員児童委員連合会HP▶



問 ☎06-6313-9931 FAX06-6313-9905

北区民生委員児童委員協議会  
吉川郁夫会長



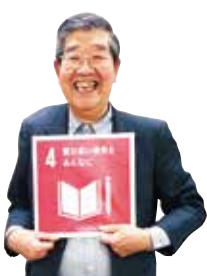
北区主任児童委員連絡会  
黒崎裕睦代表

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

### 私たちのSDGs⑬

地球規模の環境問題や社会課題の解決も、まずは一人ひとりの小さな実践の積み重ねから。毎月、区内の様々な活動をお伝えします。

北区ガイドボランティア ヤジ馬ヤジ北



代表の松田眞一さん

## 北区の歴史や文化 学び、歩き、伝える

北区の歴史や文化を学び、まちあるきのガイドをするボランティアグループです。2006年に活動を始め、ガイドツアーは約300回、参加者は延べ1万人以上にもなります。

生涯教育講演会の受講生が1995年に立ち上げた「北区歴史研究会」がルーツです。史跡を歩き、ガイドブックを作り、案内役も務めるようになりました。現在、9人のメンバーが小学生の校外学習から高齢者向けツアーまで、幅広い年代と一緒に北区を歩いています。

代表の松田眞一さん(79)は生まれも育ちも北天満。会社員生活を終えた後にガイドを始め、16年目です。「愛する北区をもっと知りたいという好奇心が原点。学べば伝えたくなり、伝えればさらに学びたくなる。座学で得た知識が、まちあるきで豊かな経験になります」と話します。

「近松門左衛門」「古き良き建築と橋」「淀川」などのテーマで約20のコースがあり、2時間で3キロほどを歩きます。話は短く、面白くと、工夫を凝らします。今年は5年ぶりにガイド養成講座を開きますが、「コースを何度も歩いて練習、一人前になるまで3年はかかる」そうです。「歩く、考える、話す。この循環が健康にもいいんです」



ガイドみんなで専門家を訪ねる研修も続いています

北区民が対象のまちあるき「北区ぶらぶら」はコロナ禍で2020年度はお休みしていましたが、この秋から再開予定。毎回、定員オーバーで抽選になる人気です。5人以上集まれば個別にガイドを依頼できます(参加費1人200円)。

●SDGsとは...  
国連サミットで採択された17「持続可能な開発目標」

問 政策推進課 ☎06-6313-9743 FAX06-6362-3821 ✉kita-event@city.osaka.lg.jp

## 市立東洋陶磁美術館

北区はミュージアムの宝庫。お散歩気分であらと立ち寄れるのは区民ならではの、気軽な楽しみ方を毎月ご紹介いたします。



## 世界的コレクションを身近に



この展示室では、元から明時代の中国陶磁を展示。展示ケース前にひじを掛けてじっくりと眺められます

中之島公園のオアシスのような美術館です。静かな空間で、繊細な色合い、肌合いの陶磁器と向き合うと、心にも静けさが広がります。

中国と韓国の陶磁器収集で世界的に知られる「安宅コレクション」を住友グループから寄贈された大阪市が、1982(昭和57)年に開館しました。

陶磁器の魅力を実際に見せるように、照明に自然光を取り入れるなど展示方法に工夫が凝らされています。広報の石井友理恵さんは「自然採光室では、天候や季節で採光加減が変わり、何度訪れても違った表情に出会えます」と話します。展示は自由に撮影でき、SNSでも大人気。

国宝2点、重要文化財13点を含む収蔵品の一部を常設展示するほか、企画展も開催しています。

7/25(日)まで開催中の特別展は、「孤高の白磁作家」と呼ばれる黒田泰蔵さんの代表作約64点を展示。現役日本人陶芸家の特別展は初の試みで、「同時代を生きる作家が作品に込めた思いを知る絶好の機会です」と学芸員の宮川智美さん。同時開催の特展「柿右衛門—Yumezurasセレクション」では、関西在住のコレクターが「カワイイ」の視点で集めた約54点を紹介します。

主な収蔵品61点の画像と音声ガイドは無料のスマホアプリ・ポケット学芸員で提供されており、「おうちで美術館」も楽しめます。

時 9:30~17:00(最終入館16:30)  
※月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始、展示替え期間は休館  
料 7/25(日)までの期間中:大人1,400円、高大生700円  
問 市立東洋陶磁美術館(中之島1-1-26) ☎06-6223-0055



堂島川を臨む東側2階ロビー「黒田泰蔵」展会場風景 イセ文化基金蔵(3点とも) photograph by T.MINAMOTO



市立東洋陶磁美術館HP▶



お散歩気分であらと  
近所ミュージアム

Vol.1